

### 曾村充利教授 経歴・研究業績

---

(出版者 / Publisher)

Faculty of Global and Interdisciplinary Studies, Hosei University

(雑誌名 / Journal or Publication Title)

GIS journal : the Hosei journal of global and interdisciplinary studies

(巻 / Volume)

8

(開始ページ / Start Page)

5

(終了ページ / End Page)

8

(発行年 / Year)

2023-03

## 曾村充利教授 経歴・研究業績

### 学歴

- 1972年4月 青山学院大学経営学部経営学科入学
- 1976年3月 青山学院大学経営学部経営学科卒業
- 1976年4月 法政大学大学院人文科学研究科英文学専攻修士課程入学
- 1978年3月 法政大学大学院人文科学研究科英文学専攻修士課程修了
- 1979年4月 法政大学大学院人文科学研究科英文学専攻博士課程入学
- 1982年3月 法政大学大学院人文科学研究科英文学専攻博士課程単位取得満期退学

### 学位

- 1978年3月 修士
- 2013年3月 博士（文学）法政大学

### 職歴

- 1978年4月－1998年3月 実践女子短期大学文学部非常勤講師
- 1980年4月－1984年3月 日本大学理工学部非常勤講師
- 1982年4月－1984年3月 法政大学第二教養部非常勤講師
- 1984年4月－1991年3月 法政大学経済学部助教授
- 1990年4月－1992年3月 ケンブリッジ大学客員研究員（ダーウィン・カレッジ）
- 1991年4月－2008年3月 法政大学経済学部教授
- 1999年4月－2001年3月 法政大学文学部英文科兼任講師
- 2001年4月－2002年3月 ケンブリッジ大学客員研究員（ダーウィン・カレッジ）
- 2002年4月－2011年3月 法政大学人文科学研究科英文学専攻兼任講師
- 2003年4月－2005年3月 法政大学比較経済研究所専任研究員
- 2007年4月－2011年3月 明治学院大学文学部英文学科非常勤講師
- 2008年4月－2023年3月 法政大学グローバル教養学部教授

#### [学内の他の職歴]

- 2011年4月－2015年3月 法政大学グローバル教養学部長（法政大学評議員）
- 2017年4月－2018年3月 法政大学グローバル教養学部長（法政大学評議員）

[学内体育会の職歴]

1997年4月－2006年3月 法政大学ハンドボール部部长

2007年4月－2023年3月 法政大学陸上競技部部长

## 学会活動

法政大学英文学会	(1976年－、評議員)
十七世紀英文学会	(1979年－)
The Renaissance Institute	(1979年－1984年)
英米文化学会	(1980年－、2014年度まで理事長。2015年－2021年度・会長)
日本英文学会	(1984年－)

## 研究業績

### 1. 著書

- ・(共著)『英学論叢 石井正之助先生古希記念論文集』(金星堂、1982年)
- ・(単著)アイザック・ウォルトン『ジョン・ダン博士の生涯』(こびあん書房、1993年)
- ・(共著)『十七世紀のイギリスの生活と文化』(金星堂、1997年)
- ・(編著)『英文学と結婚－シェイクスピアからシリトーまで』(彩流社、2004年)
- ・(編著)『伊藤廣里教授傘寿記念論集』(伊藤廣里教授傘寿記念論集刊行会、2007年)
- ・(編著)『新自由主義は文学を変えたか サッチャー以後のイギリス』法政大学比較経済研究所(法政大学出版局、2008年)
- ・(単著)『釣り師と文学 イギリス保守主義の源流 アイザック・ウォルトン研究』(聖公会出版、2010年)
- ・(共著)『名誉革命とイギリス文学 新しい言説空間の誕生』(春風社、2014年)
- ・(単著)『釣り師と文学 イギリス保守主義の源流 アイザック・ウォルトン研究』(増補改訂版)(法政大学出版局、2021年)

### 2. 学術論文・翻訳(単著)

- ・「“Air and Angels”の研究」法政大学大学院『テオレア』第9号(1977年)
- ・“A Study of Donne’s Feelings and Thoughts in his Later Love Poetry” 修士論文(1978年)
- ・「ダン初期の祝婚歌－スペンサーの Epithalamion に関連させて」法政大学英文学会『英文学誌』第23号(1981年)
- ・「“The Good-Morrow” 論－ダンと poet-speaker の関連について」『英文学誌』第25号(1983年)
- ・「ダンの『サマセット伯への祝婚歌』」野村英文学研究会『エバラ・レビュー』創刊号

(1983年)

- ・「ダンとシェイクスピア — 恋愛詩の dramatic な要素について」法政大学経済学部『多摩論集』第1巻 (1985年)
- ・「Holy Sonnets の劇的性格」『エバラ・レビュー』第2号 (1986年)
- ・「Sidney の “Dicus” について」『多摩論集』第3巻 (1987年)
- ・「Ben Jonson の祝婚歌」『多摩論集』第4巻 (1988年)
- ・「R. Crashaw の “Epithalamion”」『エバラ・レビュー』第3号 (1988年)
- ・「エリザベス朝イギリスにおける祝婚歌の批評理論」『多摩論集』第5巻 (1989年)
- ・(翻訳) アイザック・ウォルトン「ロンドン セント・ポール大聖堂 前首席司祭 ジョン・ダン博士の生涯」(上)『多摩論集』第6巻 (1990年)
- ・(翻訳) アイザック・ウォルトン「ロンドン セント・ポール大聖堂 前首席司祭 ジョン・ダン博士の生涯」(下)『多摩論集』第7巻 (1991年)
- ・「日本におけるイギリス・ルネッサンス祝婚歌研究書誌」『エバラ・レビュー』第4号 (1990年)
- ・「アイザック・ウォルトンの思想」『多摩論集』第8巻 (1992年)
- ・「アイザック・ウォルトン『ジョン・ダン伝』における誤りと疑問点の特徴」『多摩論集』第9巻 (1993年)
- ・(翻訳)「アイザック・ウォルトン『サー・ヘンリー・ウォットン伝』について」(上)『多摩論集』第10巻 (1994年)
- ・(翻訳)「アイザック・ウォルトン『サー・ヘンリー・ウォットン伝』について」(下)『多摩論集』第11巻 (1995年)
- ・「ウォルトン『伝記集』に捧げるチャールズ・コットンの賞賛の詩について」『エバラ・レビュー』第5号 (1995年)
- ・「アイザック・ウォルトン『ダン伝』の宗教性」『多摩論集』第12巻 (1996年)
- ・「チャールズ・コットンとアイザック・ウォルトン—その友情と政治的立場」英米文化学会『英米文化』第26号 (1996年)
- ・「日本における『釣魚大全』研究」富士見・言語文化研究会『ふじみ』第18号 (1996年)
- ・「ジョン・ダンとグレート・テュー・サークル」『多摩論集』第13巻 (1997年)
- ・「アイザック・ウォルトン研究年表」法政評論研究会『法政評論』第14号 (1997年)
- ・「ダンの信仰に対するエリオットの疑い」『ふじみ』第19号 (1997年)
- ・「グレート・テュー・サークルの思想」『多摩論集』第14巻 (1998年)
- ・「ジョン・ダンとアルミニウス主義」実践女子短期大学英文学科『実践英米文学』第28号 (1998年)
- ・「ジョン・ダンと神学論争」『ふじみ』第20号 (1998年)
- ・「ジョン・ダンとアウグスティヌスの原罪観」『多摩論集』第15巻 (1999年)

- ・「ジョン・ダンとウィリアム・ロード」『法政評論』第15号（1999年）
- ・「ジョン・ダンと自然法（上）」『多摩論集』第16巻（2000年）
- ・「祝婚歌の伝統と近代の結婚—スカリゲルからミルトンへ」『多摩論集』第17巻（2001年）
- ・「ウォルトン『フッカー伝』論」『多摩論集』第18巻（2002年）
- ・「アイザック・ウォルトン批評史」『多摩論集』第19巻（2003年）
- ・「アイザック・ウォルトンの内乱観」『ふじみ』第25号（2003年）
- ・「『愛と真実』とウォルトンの思想」『法政評論』第17号（2003年）
- ・「アイザック・ウォルトン『釣魚大全』論—ジャンルの混交と非告白主義」『多摩論集』第20巻（2004年）
- ・「エリオットとダンのアングリカニズムの相違」日本T.S.エリオット協会, *T. S. Eliot Review*, No. 15（2004年）
- ・「ウォルトン小伝」『多摩論集』第21巻（2005年）
- ・“Study of Contemporary Literature in Britain in Relation to the Liberalistic Economy and Society (2004-2007)” 法政大学比較経済研究所 *Journal of International Economic Studies*. 23.（2009年）
- ・「ウォルトン『伝記集』とジェームズ一世 — そのヴィア・メディア政策への共感」『ふじみ』第29号（2010年）
- ・「名誉革命とハイ・チャーチ—Izaak Walton のアングリカニズム思想を中心として」日本英文学会第84回大会 *Proceedings*（2012年）
- ・「日本における『釣魚大全』研究補遺 — 杉瀬祐のウォルトン研究と『釣魚道 1577』翻訳を中心として」『ふじみ』第31号（2018年）
- ・「ウィリアム・サミュエル『釣魚道』とピューリタニズム — アイザック・ウォルトン『釣魚大全』のアングリカニズムと比較して」『法政評論』第23号（2018年）
- ・「聖なる実用書 ジョージ・ハーバートの『田舎牧師』— 教区牧師マニュアルに見られる *via media* —」*GIS Journal*, vol. 6（2020年）
- ・「『欽定説教集』(The Books of Homilies) 第二巻第21番説教『不服従と企てられた反逆を禁じる説教』(1571年)の研究」『ふじみ』第33号（2023年）
- ・[Research Paper] 「シェイクスピアとアングリカニズム—エリザベス朝英国国教会の包括性および『欽定説教集』に関連させて—」*GIS Journal*, vol. 7（2023年）